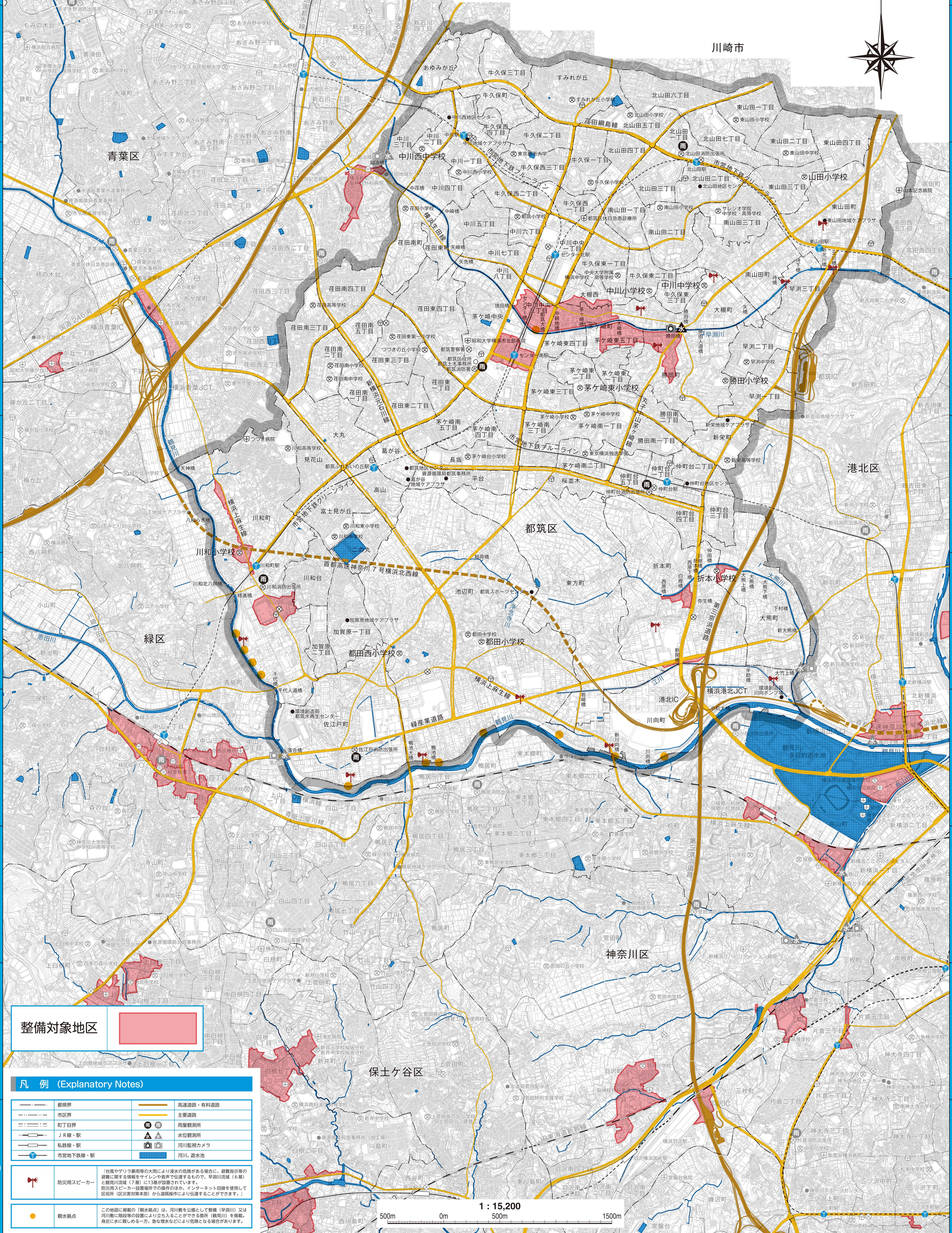
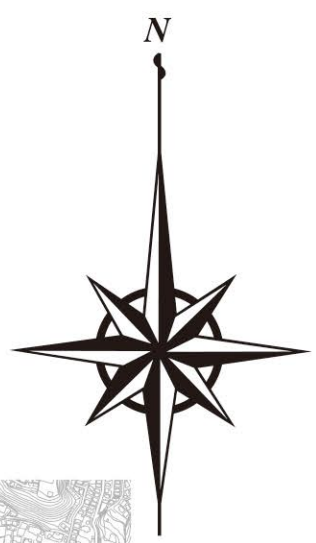


都筑区整備対象地区マップ

この整備対象地区マップは、横浜市下水道浸水対策プラン(令和7年3月)における整備対象地区を示しています。
 整備対象地区は、雨水の流れをもとに分割した地区全体を着色していますが、各地区の全域で浸水が想定されるものではありません。

背景図	出典データ
整備対象地区	令和4年度内水ハザードマップより作成 横浜市下水道浸水対策プラン(令和7年3月)



整備対象地区

凡例 (Explanatory Notes)

都筑区界	高速道路・有料道路
市区界	主要道路
町丁目界	雨量観測所
J R線・駅	水位観測所
私鉄線・駅	河川監視カメラ
市営地下鉄線・駅	河川、遊水池

防炎用スピーカー
 「台風やゲリラ豪雨等の大雨により浸水の危険がある場合に、避難指示等の避難に関する情報やサイレンや音声で伝達するために、早瀬川流域(6基)と鶴見川流域(7基)に13基が設置されています。防炎用スピーカー設置場所での操作のほか、インターネット回線を使用して区役所(区災害対策本部)から遠隔操作により伝達することができます。」

観水地点
 「この地図に掲載の「観水地点」は、河川敷を公認として整備(早瀬川)又は河川敷に建設等の措置により立ち入ることができる箇所(鶴見川)を指し、暴風時に観水する一方、急な増水などにより危険となる場合があります。」

1:15,200
 500m 0m 500m 1500m